



社会人博士へのお誘い

ーイノベーションを牽引する中核人材の育成ー

なぜ今、博士？

今後のイノベーションを牽引するのは**高い専門性と幅広い知識**を持った**T字型博士人材**です。**グローバルな国際競争**において博士号取得者の果たす役割は極めて重要で、今まさに博士人材が求められています。

社会人博士制度とそのメリット

企業に在籍したまま、博士課程に入学できる制度^{注1)}（社会人博士制度）があることをご存知でしょうか？

この制度の特長は、次のとおりです。

1. 企業での**活動を継続しつつ、最先端設備を活用した博士号取得に向けた研究活動を両立させる**ことができます。
2. 異分野の教員や大学院生とも交流を深めることができ、**将来的な人的ネットワークの形成**や**新たな知見の獲得**につながります。
3. 産学共同研究を実施中の場合は、**それとセットで社会人博士制度を活用する**とさらに効果的です。

注1) 社会人特別選抜を経て入学していただきます。入学機会は4月と10月の年2回です。
<https://www.engg.nagoya-u.ac.jp/prospective/doc/dc.pdf>

長期履修学生制度について **NEW!**

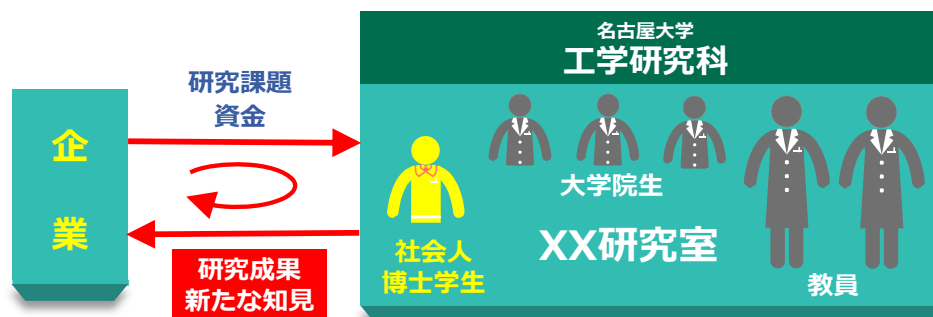
名古屋大学では、社会人博士課程に在籍する学生に対して、**納入する授業料の総額は3年分のまま在学年限を最大6年間まで延長できる長期履修学生制度**を2021年10月から新たにを導入しました^{注2)}。

企業に在籍しながらでも、時間をかけてじっくり研究ができる制度のため、是非、ご活用ください。

社会人博士制度を活用した場合の活動イメージ

具体的な研究課題や進め方は指導教員との綿密な協議の上決めます。多くの場合、**週に1～2日程度来学し、研究室の他の大学院生と協働しながら研究を進めています**。課題によっては**オンライン指導**の活用で来学日数を減らすことも可能です。

会社での直近の業務内容と研究課題は必ずしも一致している必要はなく、**将来を見据えて周辺の領域に対する知見を深める**ことを目的として博士号の取得を目指す場合も少なからずあります。



工学研究科長より

**社会人博士になって、未来社会をリードする最先端研究に携わりたい！
きっと、未来社会はあなたの更なる活躍・飛躍を待っています。**

注2) 長期履修学生制度の詳細は以下をご覧ください。

<https://www.engg.nagoya-u.ac.jp/current/doc/longterm1.pdf>

問い合わせ先

名古屋大学大学院工学研究科 教務課 教務係

TEL: 052 (789) 3177

Email: kou-kyomu@adm.nagoya-u.ac.jp